

火災・事故防止に資する防災情報提供シート

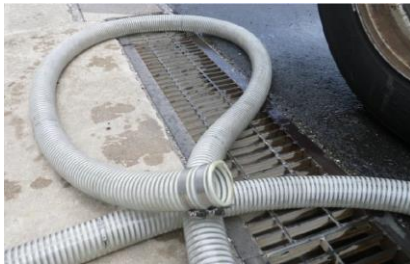
防災情報の種類：漏洩

No. 030805002

件名：ホースのジョイント固定方法不備による漏洩

【事象概要】

荷降し中に工場側ホース（7M）をコンテナ吐出口へねじ込みで接続し、トラックターのコンプレッサーで圧送していたところ、急にホースがタケノコ部分から抜け、コンテナ後部（セミトレーラ踊り場）で監視していた乗務員が右半身全体に被液した。乗務員は咄嗟にコンテナ側バルブ及び受け入れ側バルブを閉止した。先方担当者の指示で乗務員はシャワーを浴びて病院で検査を受けたところ、異常は認められなかった。工場側が不備を認め謝罪を受けた。



【事象の原因】

工場側液ホースのジョイント（タケノコ部）の固定方法不備。（塩ビ製の液ホース先端のタケノコ式ジョイント（片方がネジ込み）を差し込み止めバンド2本で止めていた）

【再発防止対策】

塩ビホースのタケノコ式からフレキホースへ変更し、先端固定式のジョイントへ変更する。

タケノコジョイント及びカムロック式で荷役している他の業務について調査し、該当業務については顧客へ改善依頼する。

危険有害品の移液に使用する金具・ホースは、金属フランジもしくはカップラー接続とする。